

小金井市行財政改革市民会議
「重点取組」部会（第2回）次第

日時 令和2年10月22日（木）

午後7時00分から

場所 市役所西庁舎2階・第五会議室

- 1 「理念と方針」部会（第2回）での議論（19：00～19：10）

- 2 「重点取組」の在り方について（19：10～19：40）

- 3 「重点取組」項目案について（19：40～20：30）

- 4 その他

※ 配付資料

事前配付・行財政改革プラン2025重点取組の項目案（たたき台）

「重点取組」部会（第2回）

令和2年10月22日

行財政改革プラン2025重点取組の項目案（たたき台）

1 重点取組の考え方

- (1) 重要な課題を最優先で解決するために行財政再建推進本部で指定する取組
- (2) 各部取組及び各課の事務事業に優先して経営資源の重点配分等を行い、最大限の推進を図るものとする。
- (3) 当初の重点取組を絞り込みつつ、経営資源を高めて、より多くの重点取組を進めることを目指す。

2 重点取組項目案

次の3つの観点・9つの分野から、実情を踏まえて具体的な取組を順序立てて絞り込む。

当初は各分野1つ程度、(2)①は2つ程度に取組を絞り込み、次第に増やしていくことを想定

(1) 新たな自治体経営の確立 (戦略的人財経営の実現)	(2) 従来からの重要課題の解決 (積年の課題の解決)	(3) 新たな課題への対応 (将来課題への挑戦)
<p>① <u>次年度経営戦略の策定</u> 重点的に取り組む施策とその実現に必要な取組を明確化し、予算編成・人員配置・組織見直しを一体的に推進する。事務事業評価を行う。</p> <p>② <u>組織改革の推進</u> 経営戦略を機動的に推進し、横断的課題に柔軟に対応できる組織機構と組織文化をつくる。</p> <p>③ <u>改革人財の活用</u> 新たな政策及び困難な取組を推進できる人財を集中的に育成して、重点取組等の推進のために活用する。</p>	<p>① <u>公民連携アウトソーシングの推進</u> トップランナー方式等を踏まえて、保育園・学校給食・学童保育所・児童館・図書館・公民館等の運営方法等を見直す。</p> <p>② <u>税込等の確保</u> 景気後退等の中でも市税収納率を維持し、債権管理及び新たな財源確保を行う取組を計画的に進める。</p> <p>③ <u>受益者負担等の見直し</u> 使用料・手数料・補助金等の状況を「見える化」して、基準に基づいて定期的に見直す仕組みをつくる。</p>	<p>① <u>高度な協働の推進</u> 総合窓口・コールセンターの包括委託や市民・団体・大学・企業等からの提案等、民の強みを活かした協働・協創を推進する。</p> <p>② <u>公共施設マネジメントの推進</u> 公共施設等総合管理計画等に基づき、総量の抑制、更新費用及び管理費の縮減に向けた取組を進める。</p> <p>③ <u>デジタル変革の推進</u> IT推進本部の方針に基づき、市民利便性の向上に向けたICTの活用等を進める。</p>

※ (3) ②③は、それぞれの計画・方針等を踏まえて、行財政改革プラン2025にも位置付けるものとする。

3 重点取組の推進体制

- 行財政再建推進本部において重点取組を指定し、年2回の進行管理を行う。
- 重点取組毎に最適なメンバーによる推進チームを組み、理事者の直接的指揮のもとで取組を進める。
- 市民の理解のもとで重点取組を進めるために、行財政改革市民会議は進行管理を踏まえて市長に助言する。